

平成三十年 叙勲・納税功労表彰受彰者

受彰された方々は、次のとおりです。山形法人会にとって、大変大きな荣誉となりました。多年にわたるご功績に敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。

叙勲

旭日小綬章

山形法人会 会長 **尾原 儀助氏**
(男山酒造株式会社代表取締役)

平成二十九年度 納税功労表彰

財務大臣表彰

山形法人会 副会長 **鈴木 吉徳氏**
(山形トヨタ自動車株式会社代表取締役)

山形税務署長納税表彰

山形法人会 理事 **大風 亨氏**
(株式会社大風印刷 代表取締役社長)

山形間税会 理事 **市村 清勝氏**
(株式会社市村工務店 代表取締役社長)

全国青年の集い岐阜大会

青年部会長 **米本 泰**

十一月八日(木)・九日(金)岐阜市を会場に第三十二回全国青年の集いが開催されました。十年前より青年部の活動の主軸となつてきた租税教育。その集大成が、大会初日の「租税教育プレゼンテーション」です。全国各地の単会青年部会メンバーが、1年かけて事業内容を練り直しプレゼン力を磨き当日に挑むわけで、自ずとそれらは相当な熱を帯びます。

とりわけ本年は、仙台同連を代表し米沢法人会が参加。山形県連の各単会メンバー揃って応援体制を敷いて会場入りし、本番を迎えました。評価ポイントをおさえた見事なプレゼンで会場の評価は高かったものの、結果は惜しくも奨励賞。最優秀賞優秀賞を逃しましたが審査員となつた青連協役員の声を聞く限り相当僅差の四位ではなかつたかと思ひます。

米沢が発表した「税金クエスト」という租税教育プログラム。オリジナルRPGゲーム中で子供達は様々な税の使途を象徴するキャラクターに身を置くことで、税とその使途を自ら考えてもらうと言つ、今の子供たちの指向にマッチした手法で且つ青連協の今年度方針を体現したものでした。早速プレゼンを聞いたいくつかの単会から参考にしたいと問い合わせがあつたそうです。この他にも、地元の名物が並ぶ物産展、大懇親会、最終日のエクスカーションと楽しみの多い大会ですが、やはり「税のオピニオンリーダー」として最も充実した時間を過ごさせてもらえるのが部会長でしょう。初日の夜、部会長ウエルカムパーティーで懇親を深めた同テーブルのメンバーが翌朝より「部会長サミット」でディスカッションを繰り返して来ました。今年のサミットテーマは「健康経営。未来の社会保障支出を抑えるために、中小企業経営者たる青年部は何ができるのか?」このディスカッションを経て各部会長が描いたイメージが各単会の活動に反映されていくことと思ひます。

山形法人会青年部会は、あらゆる租税教育のカタチをつくるために委員会を立ち上げ準備中ですが、岐阜大会は、私自身大きなステップとなりました。来年は大大大会。ぜひ多くの青年部会メンバーに参加いただきたいと思います。



女性部会視察研修

平成30年10月17日(水)、女性部会の視察研修が開催されました。今回は、山形法人会管内(山形市・上市市)の企業を訪し、働き方改革を実現するための取り組みや企業努力、経営理念についてお話を伺いました。

進和ラベル印刷会社株式会社(上市市)

★世界ラベルコンテストで9回受賞

「いらっしやいませ！」と活気あふれるご挨拶で、従業員の皆様がお出迎えをしてくださりました。培われた印刷技術と最新の設備を導入し、徹底した検品体制で丁寧に仕上げていく工程を見学し、世界ラベルコンテストで数々の受賞に輝いた実績を誇るブランド品質へのこだわりや、QCDS(品質・コスト・納期・安心・安全)の向上への追及について、お話を伺いました。

【昼食】日本の宿 古窯(上市市)

旬の食材で彩られたお料理を前にして和やかな雰囲気の中、秋の味覚を堪能しました。

KDDIエボルバ やまがたワークプレイス(山形市)

★働く時間ではなく、質の高い時間を生み出す仕事環境の充実

自己実現を応援し、働く人の環境を第一に考えたコールセンターとして、山形市みはらしの丘に誕生。景色の良いゆったりとしたコミュニケーションスペースや山形の金山杉で作られたテーブルを備えたカフェテリアを併設し、2015年にはグッドデザイン賞を受賞。550席を超えるコールセンターベースやワークショップ形式のテクニカル研修室などの革新的なオフィスを、2グループに分かれて案内していただきました。

また、働き方改革については、「『多様な人材×多様な働き方』の実現のため、何らかの制約がある社員も力を発揮できる環境を整備し、社員一人ひとりのやりがい(活躍)を引き出す仕組みを構築することが最も重要である」とお話しいただきました。具体的には、次世代支援育成・女性活躍推進(えるぼし取得※)・障害者雇用促進・LGBT(性別や性的指向の排除、同性パートナーへの承認)への対応など、子育て中の社員の仕事と育児の両立や女性キャリアパスの明確化による個々の能力発揮、また敷地内のハウスでベビーカーを生産し、障害者の雇用を促進していくなど、多様な働き方に合わせた取り組みを紹介していただきました。

※えるぼし取得……一般事業主行動計画の策定、届出を行った事業主のうち、女性の活躍推進に関する取組の実施状況等が優良な事業主は、都道府県労働局への申請により、厚生労働大臣の認定を受けることができます。

コストコホールセール・ジャパンかみのやま倉庫店(上市市)

★高品質な優良ブランド商品のできる限りの低価格にて提供する会員制倉庫型店

1976年にアメリカで創業し、1999年に日本に進出して現在全国に20数店舗を展開しています。東北1号店となる「コストコかみのやま倉庫店」は2015年にオープンしました。売り場面積は約1万4,000方メートル。食料品、家電、生活雑貨、アウトドア用品など約3,500アイテムを大型の棚に陳列し、年会費を払った個人、法人の会員に格安で大量販売しています。入荷したままのパレットに乗っている商品を大型の倉庫に並べて販売することにより、管理や陳列にかかるコストを徹底的に抑えるコンセプトで、今回は特別に陳列するところを見学しました。資格を持った社員のみが運転できるという「パレット運搬機」で、天井高く積み上げる練熟した技術は、とても迫力がありました。また、企業文化(多様性を認め合う文化)・各人事制度(地域限定社員制度、無期限雇用(定年制の廃止)、短時間勤務等)・技術の活用(システムツールの導入、発展)等、ワークライフバランスを実現するために取り組んでいることや、社員の働き方を追求した柔軟なワークスタイルについてお話しいただきました。



「ダイバーシティ - Diversity -」とは、「多様性」という意味であり、性別、年齢、人種、文化、宗教、国籍、言語、障がいの有る無しなどを、個性や価値観の違いと捉え、包摂する「インクルージョン」の理念が基礎となります。

地域に根ざしたケーブルテレビをベースとしながら、インターネットサービスやSNS、映画、スポーツ、音楽などを通じて山形から全国、世界へと情報を発信してまいります。

お問合せ 株式会社ダイバーシテイメディア(旧 株式会社ケーブルテレビ山形) 〒990-0025 山形県山形市あこや町1-2-4 TEL 023-624-5000 FAX 023-624-5100

税を考える週間記念セミナー 経営者のための事業承継の問題解決

(公社)山形法人会女性部が企画した税を考える週間記念セミナーが、平成30年11月16日(金)に「山形グランドホテル(山形市)」にて開催されました。YBCラジオの解説でもおなじみの奥山享氏(奥山税理士事務所所長)を講師にお迎えし、平成30年4月1日から大きく改正された「事業承継時の贈与税」や「相続税の納税を猶予する事業承継税制」についてわかりやすく解説され、参加者は熱心に傾聴していました。

第28支部(天童)会員大会 × 税を考える週間記念講演会

税を考える週間記念講演会×第28支部(天童)会員大会が平成30年11月7日(水)、「ほほえみの宿 滝の湯(天童市)」で開催され、約85名が参加しました。

第一部の研修会では、こころ亭久茶氏をお招きし、「相続・事業承継」について講演を交えた落語を披露していただきました。こころ亭久茶(本名:木崎海洋氏 行政書士きざぎ法務オフィス代表)は、行政書士、宅地建物取引士、ファイナンシャルプランナー、賃貸不動産経営管理士として活動されるなか、趣味の落語を活かして、「こころ亭久茶」として「落語で学ぶ相続・遺言・事業承継」寄席を始めました。落語にすることで、楽しく笑いながら聞けるというスタイルが評判を呼び、全国で年間140回を超える講演を行っています。「相続・事業承継」という堅くて難しいテーマを、実例をもとに諸問題を落語風にももしろく解説され、終始笑いが絶えない講演となりました。

引き続き会員大会のセレモニーが行われ、はじめに第28支部長 野川勝弘氏が挨拶し、来賓代表として山形税務署 副署長 長井拓也氏、天童市総務部長 遠藤浩氏が祝辞を述べました。

第二部の会員大会では、第28支部の会員同士が情報交換を交えながら、交流を図りました。



第28支部長 野川 勝弘 氏

Panasonic



パナソニック太陽光発電システム
発電量トップクラス。^{※1}

※1. 国内住宅用太陽光発電システム業界において、当社調べ。太陽光発電システム容量1kWあたりの年間推定発電量1,188kWh/kW
[大磯市、HIT233/HIT240/HIT240α/HIT245α、パワーコンディショナVBPC255A4:96%(330V時の場合。)
2013年6月現在。一般社団法人 太陽光発電協会基準「年間推定発電量計算式」に基づく。

発電量トップクラスだから
小さな屋根でも、たっぷり発電。



山形パナソニック株式会社

本社 / 〒990-2401 山形市平清水1-1-75 ☎(023)622-5402 FAX (023)625-7443

国税庁「税に関する高校生作文」の 山形法人会会長賞が決定

国税庁では、本年度も、全国の高等学校のご協力を得て「税に関する高校生の作文」の募集を行いました。これは次代を担う高校生の皆さんが、学校教育の中で学習したことや自分自身の経験・体験などを通して、税について考えたことを作文の形で発表していただき、これを機会に税に対する関心を一層深めていただきたいという趣旨で、昭和三十七年度から毎年実施しているものです。

第五十七回目となる平成三十年年度のテーマは「税の意義と役割について考えたこと」。県内からは三名の高校生が受賞しました。山形法人会会長賞受賞作品を二回に分けてご紹介します。

公益社団法人山形法人会 会長賞

税に生かされる

山形明正高等学校 三年一組 高橋 珠 里さん

数年前まで私は税金に関心がなく、税がどのように使われているのかをよく知りませんでした。だから、私は勝手に、税は一個人に大して影響してはいないと思っていました。

そんな私が税に関心を持ったのは、風邪で病院に行つた話を友達としていたときです。そのときの風邪は三度ほど医者にかかるくらいに診断がつけ辛く、行く度に検査をしたり、薬をもらっていました。それでも、お金は一切かからず無料でした。小さい頃からそれが当たり前で、何の疑問も持たず友達にそれを話すと、「どうして？私は病院にいくとお金かかるよ。」と返ってきました。この言葉から、私はなぜ病院でお金を払わなくて良いのか疑問に思い調べてみました。

そうすると、ひとり親家庭等の医療費助成制度によって支払いがないことを知ったのです。つまり、国民や県民のみなさんの税金によって、ひとり親の家庭の私たちが助けられていることを知りました。税は、私が思っていたこととは逆に、一個人にとっても影響しているものだったのでした。

それからは、特にひとり親の家庭がどんな税の支援を受けているかに興味を持ちました。調べていくと、医療費助成制度をはじめ、児童扶養手当や住宅手当など、母子家庭で生活するうえで本当にありがたい支援が多くありました。考えていた以上に多様な支援があり、もしこれがなくなってしまうたら、私たちのような立場にある人たちの生活は苦しくなると、今のようない「普通」と思える生活はできなくなるとも思いました。だから、私は助けられている、そして税に、多くの人達に生かされているということを実感しました。

私はいすれ成人し税を納めることになるでしょう。そのときに、今まで助けられた分の恩返しをしたい気持ちがあります。それに加えて、私は私たちのように、税を必要としている人たちに必要な分だけ渡せるようになってほしいと考えています。なので、税に関して自分が出れることを日々考えていきたいと思っています。

それからは、特にひとり親の家庭がどんな税の支援を受けているかに興味を持ちました。調べていくと、医療費助成制度をはじめ、児童扶養手当や住宅手当など、母子家庭で生活するうえで本当にありがたい支援が多くありました。考えていた以上に多様な支援があり、もしこれがなくなってしまうたら、私たちのような立場にある人たちの生活は苦しくなると、今のようない「普通」と思える生活はできなくなるとも思いました。だから、私は助けられている、そして税に、多くの人達に生かされているということを実感しました。

世界にひとつだけ！ オリジナルラベルの お酒を贈りませんか？

選べるお酒 × オリジナルデザイン

- ご結婚祝い ご長寿祝い ご誕生内祝い 各種記念日
父・母の日 ご退職 バレンタイン・ホワイトデー etc...



日本酒・焼酎
ワインなど
山形の地酒を
取り揃えています。

詳しくは

株式会社 大風印刷

〒990-2338 山形市蔵王松ヶ丘1-2-6

Tel. 023-689-1111



法人会コラム「無料でお金の勉強ができる」

12月になり、今年も残り1ヶ月を切りました。今年はどうな年でしたか？私は今年もたくさんのお客さまと出会うことができて非常に充実していたと思います。来年はもっと充実できるように日々精進していきます。私は山形をベースに活動しているので、やはり山形の方々の役に立つこと、良質な情報を配信していくこと、これが自分の存在意義になります。来年もどうぞよろしく願います。

無料ガイドブック & 資料請求ができます！

世の中には「お金」についての様々な情報が溢れています。「何から手をつけたらいいかわからない！」

「お金をかけたくない！」
 そう思う方もいらっしゃいます。

私はコラムを通じて、主に「NISA制度」や「投資信託」、「個人型確定拠出年金（イデコ）」など「お金を育てる」ことをお伝えしています。今回は良質な「お金を育てるための情報や知識」が「無料」で手に入る「公的な機関」を紹介いたします。公的な機関です。特定の商品の販売などのバイアスがかかってない資料です。しかも、どれも挿絵が多くてわかりやすいです。初めての方にもオススメです。

つみたてNISA早わかりガイドブック（金融庁）
 金融庁が出しているつみたてNISA早わかりガイドブックです。
<https://www.fsa.go.jp/policy/nisa2/about/>

[out/tsunimate/guide/index.html](http://tsunimate/guide/index.html)

金融リテラシー（知識・判断力）に関するパンフレット（金融庁）
 お金についての知識や情報を得られるパンフレットです。
https://www.fsa.go.jp/common/about_pamphlet.html

投資信託ガイドブック（投資信託協会）
 投資信託についてわかりやすく説明されているガイドブックです。
<https://www.toushin.or.jp/guidebook/>

いずれも無料です。PDF形式でダウンロードもできますし、郵送を希望する場合は無料で送ってもらえます。

自分の資産は自分で守る。

何か商品が勧められている方や勉強したい方はいきなり大きな金額を投じるよりもこうやってワンクッション置いて、知識や情報を得てみるのはどうでしょうか？
 書店に行けばたくさん本が並んでいますが、いきなりそれらを読んでもなかなか...という方は最初にこういった無料のガイドブックを読んでから本を読んでみるとう内容がスツと入ってきます。

こういうキツカケが自分の資産を自分で守ることに繋がります。

国策には逆らうな。

という言葉を知っていますか？
 国があるからこそ、企業や家庭生活が成り立ちます。もちろん国策が正しい、正しくないというのではありません。国民は国のその時の政策には逆らうことはできません。お金の世界では、むしろ政策に関連したイベントや銘柄は、

前向きに評価して買ったほうがいいという教えがあります。

今回のテーマであるイデコやNISA制度は国が推奨している制度であり、国策です。イデコもNISA制度も非課税制度や控除制度を拡充させています。もちろんそれを国民が活用すれば国の税収は減ります。
 しかし、なぜそこまで国がこれらの制度を浸透させたいのでしょうか？

それは国が少子高齢化などにより公的な制度だけでは国民の将来や老後を支えることが難しいというメッセージを発しているからです。公的制自体はなくならないと思います。
 しかし、少しずつ変化していく（しかも良くない方向へ）可能性は大いにあります。例えば年金を受け取れる年齢が少し遅くなるとか、受け取る金額が少なくなるとか。

「国でもできる限りやるけど、足りない部分は一人一人の自己責任でなんとかしてください」
 そんなメッセージが込められているのではないのでしょうか？

私達はそれらをうまく活用していきたいです。是非無料の機会をフルに利用してみてください。自助努力（自分で自分を助けること）はこれからの時代、ますます大切になってきます。

プロフィール

ファイナンシャルサポーター

大場 脩



山形をベースに活動しているFP（ファイナンシャルプランナー）。
 日本大学商学部、在

内銀行、現在に至る。
 「専門用語を使わずにわかりやすく教えてくれる」と好評を得るFP。
 趣味はスポーツ観戦、マラソン、料理、犬、一人旅。
 『ファイナンシャルサポーター』で検案！

鈴乃木会計事務所 × ファイナンシャルサポーター

地元 Accounting 地元 Consulting

山形法人会コラム連載中！

関与先の良き
 相談相手

税理士とファイナンシャルプランナーの
 シン・コラボレーション！
 法人から家計までトータルサポート！

お金を育てる事に
 情熱を燃やす

税理士 鈴木僚

法人事業主 × 個人家族

FP 大場脩

財務・税務・相続・事業承継・開業・法人成り

資産形成・教育資金・保険見直し・家計改善

まずはお気軽にお問い合わせください！詳細はWEBへ！

鈴乃木会計

ファイナンシャルサポーター

検索

リレー通信
ほうじんの家交歓



株式会社栗野エンタープライズ(社長・栗野修也氏)のアフトラックの募集代理店

である。米沢市中央二丁目にある本社から来られた代表の栗野路子さんを山形市前田町の山形営業所に訪ねた。「弊社は、まず、グループ会社の絹物卸業の栗野商事株式会社という会社が米沢にあり、その三代目である義父の栗野修一が米沢で創業しました。一九七八年に、日本でがん保険の募集代理店業を募っていたアフトラック(当時はアメリカンファミリー)と出会ったのです。しかし当時、会社では既に他社の保険代理店をしており、このままでは始められないとのこと。義父は代表取締役を外してまで新しい仕事に挑みました。しかし最初は周囲から全く賛同してもらえず四面楚歌だったと聞いています。」

当時は、がんに罹っても本人には告知されないのが普通であり、「がん」と言葉にするのも憚られた時代であった。創業者は「大勢の人に早く知らせなければ」と、保険を勧めるよりも、がんの知識の啓蒙に力を入れる気持ちだったという。営業は法人の職域募集が主となった。



がん保険は、法人会でも一九八三年から福利厚生として採用されたために波に乗り、ご加入者から紹介をもらう方法で次々と営業先を開拓していった。現在の営業エリアは、山形県下を中心に福島県、宮城県に及んでいる。

「訪問した会社でがん保険の説明会を開く方法で、ピーク時には一か月で二十社の集団設置をいただくこともあったようです。そういう当時の義父や、その後の社員達一人一人の尽力があつて、現在も四〇〇社以上の法人会会員企業様を担当させていた、聞いています。創業九年後の一九八七年に法人化したのはその方がお客様に安心して頂けると思ったからと聞いています。」

二〇一〇年に代替わりしたが、創業一三年という伝統ある老舗の絹物

卸業も多忙なため、栗野エンタープライズの代表取締役は夫の栗野氏と常務の路子さんの二人体制とした。社員は営業九人に事務四人の計十三人。会社は今年、四十周年を迎えた。

「今までの四十年間、どこへ何うにも本社のある米沢から通っていましたが、今年一月に創業以来初めて、営業所を山形市前田町にオープンしました。理由のひとつはお客様との接点強化のためです。職域募集した多くのお客様が退職され、個人宅へ伺うことが飛躍的に増えました。そうした高年齢を迎えたお客様への対応を大切にしながら営業していくには人材確保が欠かせません。少子化による採用難も感じており、山形市での採用にも期待をしています」

栗野商事との共通した社訓の一つに「時勢の進展に積極的にとりくめ」という一項がある。少子高齢化やAI化を始め、法律も様々に変わり、生命保険業界も激動の時代のた、た中にある。時勢の進展を見据え、培った信頼を大切にしながら、地域の豊かさのために次に何ができるのか。「何事も走りながらやっていきます」栗野常務の優しさの中に力強さを感じさせた一言であった。二月号では株式会社花樹有 代表取締役 森昭好さんを訪ねます。

今月は、栗野 路子さん (株式会社栗野エンタープライズ 代表取締役) → 2月号は、森 昭好さん (株式会社花樹有 代表取締役)

吟醸生酒
男山 醸造元
山形市八日町二丁目四の十三
男山酒造株式会社
大吟醸 壺天
こてん



法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
昭和46年に発足し、
会員のみなさまと共に歩んでまいりました。
これからも会員のみなさまを
お守りしてまいります。

DAIDO 大同生命保険株式会社

山形支社/山形県山形市諏訪町1-1-1
TEL 023-641-2852

AIG AIG損害保険株式会社

山形支店/山形県山形市七日町3-5-20
(富士火災山形ビル3F) TEL 023-622-4322

消費税の期限内
納付を忘れずに。



消費税期限内納付 推進運動実施中!

消費税には
申告・納付期限^(※1)
があります。

申告・納付には
e-Taxが
利用できます。

個人事業者の方
は振替納税も
利用できます。

- 消費税は消費者からの預り金的な性格を有する税です。
- 基準期間の課税売上高が1,000万円を超える事業者は、消費税の確定申告が必要です^(※2)。
- 期限を過ぎると延滞税がかかります。
- 確定申告・納付のほか、直前の課税期間の確定消費税額^(※3)に応じて中間申告・納付が必要となります。

直前の課税期間の 確定消費税額 ^(※3)	申告・納付回数
4,800万円超	年12回(確定申告1回、中間申告11回)
400万円超4,800万円以下	年4回(確定申告1回、中間申告3回)
48万円超400万円以下	年2回(確定申告1回、中間申告1回)
48万円以下	年1回(確定申告1回、中間申告不要) ^(※4)

法人会

※1 法人は課税期間終了の日の翌日から2ヵ月以内、個人事業者は翌年の3月31日までに消費税の申告と納付を行う必要があります。
 ※2 基準期間の課税売上高が1,000万円以下であっても、特定期間の課税売上高が1,000万円を超える事業者は、消費税の確定申告が必要です。
 ※3 地方消費税を含まない年税額をいいます。
 ※4 直前の課税期間の確定消費税額が48万円以下の事業者が、「任意の中間申告書を提出する旨の届出書」を提出した場合には、自主的に中間申告・納付することができます。



発行 公益社団法人山形法人会 編集 広報委員会

〒990-0031 山形市十日町1-2-30 D'グラフォート十日町タワー203 TEL 023-632-7852(代) FAX 023-632-5787